

8月の中小企業月次景況調査(茨城県)

〔令和8年8月末現在〕

令和8年9月10日
茨城県中小企業団体中央会

全体で「景況」、「売上高」、「収益状況」の主要3指標DIを見ると、前年同月比はいずれも悪化した。前月比では、「売上高」「収益状況」は悪化した、「景況」は改善した。

製造業の「売上高」、「景況」、「収益状況」のいずれも前年同月比は悪化した。前月比では、「景況」、「収益状況」は改善したものの、「売上高」は悪化した。

非製造業では前年同月比いずれも悪化し、前月比は「売上高」が横這いに推移したが、「景況」、「収益状況」のいずれも悪化した。

製造業、非製造業ともに、資材・原材料等の価格高騰が引き続き収益を圧迫している。また、夏季の天候不順も客足や野菜の生育等に影響を及ぼし、売上や原材料価格にも波及が見受けられた。

景況DI

全体では、前月比 2.2ポイント改善の▲34.8ポイント、製造業は、前月比 8.3ポイント改善の▲25.0ポイント、非製造業は、前月比 4.6ポイント悪化の▲45.5ポイントとなった。

売上高DI

全体では、前月比 4.4ポイント悪化の▲10.9ポイント、製造業は、前月比 8.4ポイント悪化の▲4.2ポイント、非製造業は、前月比 と同じ▲18.2ポイントとなった。

収益状況DI

全体では、前月比 4.3ポイント悪化の▲41.3ポイント、製造業は、前月比 4.2ポイント改善の▲25.0ポイント、非製造業は、前月比13.6ポイント悪化の▲59.1ポイントとなった。

茨城県中央会では、中小企業を取り巻く様々な環境の変化の下で、中小企業の発展を確保していくために中小企業の動向、問題点、要望等を機敏かつ的確に把握するために、中小企業で構成されている事業協同組合等の中小企業団体に情報連絡員を設置し、最新の「景況、売上高、収益状況、販売価格、取引条件」などの景気動向調査を実施しております。

報告者名
報告年月

茨城県中小企業団体中央会
令和8年8月

情報連絡一覧票

	集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
製造業	食料品	学校給食パン	・本県最低賃金審議会は最低賃金を現行から62円引き上げ1,136円とするよう答申した。前年に引き続き60円以上の引上げ。パン製造は労働集約型で最低賃金引き上げによる人件費増加の影響が大きい。地場産物活用率が高い茨城では、原材料高騰と重なり「二重の圧迫」となっている。 ・人件費の上昇により設備更新が遅れ、それに伴って事故リスクが高まり、結果として供給停止の可能性が上昇する。
		学校給食米飯	・8月は（学校が夏休み期間のため）工場の稼働がなく、設備の修繕を中心に行った。各設備の修繕にあたっては全体的にコストの増加が見られた。 ・その他は稼働がないため、特に変化は無し。
		清酒	・県内全体の課税移出数量・業界全体の現状 本年7月の清酒課税移出数量は、対前年同月比98.6%であった。値段の高い吟醸酒、純米酒ともに大幅ダウンする一方で、低下が続いていた本醸造酒と普通酒は増加した。特に普通酒が大幅に伸びたが、これは1社に対して大口の発注によるもの。普通酒については大手の安価なパック酒に席卷されており、中小の酒蔵は自社のファンを取り込む戦術を考えている。 ・県内当業界について 8月26日に茨城県産業技術イノベーションセンターにて令和7年産茨城県清酒鑑評会を実施した。今年は14社で61点の酒が出品され順位を争った。1位の茨城県知事賞から3位の茨城県酒造組合会長賞まで昨年とほとんど同じ酒蔵が入った。酒質の上位の酒蔵と下位の酒蔵が完全に分かれていることは当県の酒造業界にとって、今後の売り上げに対しても影響が出てくると思われる。
		納豆	・中東情勢の影響等があとを引き、石油化学製品である包材や資材の価格高騰のため、調達が難しくなってきており、商品の製造の制限等が出てきていた。徐々に調達はスムーズになりつつあるものの、資材価格は依然として上昇傾向にある。 ・急速な包材・資材価格の高騰により、商品への価格転嫁が間に合わず、包材・資材値上げ分を加工業者でかぶる形になってしまっている。 ・最低賃金の上昇を懸念する声がある。
		菓子	・世界情勢が不安定で、エネルギーや原材料・資材の価格が高騰により継続的に収益を圧迫している。 ・商品価格への転嫁が難しい。売上減少の要員となり得る。
		漬物	・夏の天候不順や猛暑は、茨城県内の主要野菜の収穫量や、それを原料とする漬物の製造・販売価格に大きな影響を与えている。 また、夏の最盛期であることから「夏野菜の浅漬」や「熱中症対策としての塩分補給商品」が需要の中心を占めている。 8月前半の高温・少雨、そして度重なる台風の接近により、漬物の主原料となる主要野菜の価格は全体として高値圏。 ・原材料費（野菜）の高騰 夏野菜全般において、例年の夏と比較して価格が右肩上がり傾向を強めている。 ・トリプル危機の継続 天候不順に加え、肥料や農薬の価格高騰さらに農業や加工現場での深刻な人手不足が重なり、生産コストそのものが大きく上昇。 ・加工・物流コストの上昇 漬物の製造に欠かせない調味料（醤油、酢、砂糖など）の値上げや、冷蔵配送にかかる電気代・燃料費のコスト上昇分が商品価格に転嫁されている。
	繊維工業	外衣シャツ	年間の受注が確定しているため、大きな変化はない。
	木材・木材製品	製材	・国産材製品の価格はおおむね横ばいで推移した。 ・外材の価格については、原油高等による値上げ機運が高まっていることから、強保合となっている。 ・原木価格については、スギは、引き合いが強く強気配で推移、ヒノキは弱含みで推移した。
		県北地区プレカット	・月間加工坪数目標（1,000坪）は60%達成。9月加工予定は、19棟を予定し、中旬に比較的集中。 ・木材費は、高値安定を維持している。
	紙・紙加工品	段ボール	・大手は前年比で生産量は同じくらいで悪くない状態であるが、我々中小企業は仕事が奪われているような状況で少しずつ生産量が減ってきている。 ・我が社も大口ユーザーの値上げのお願いをしているユーザー先で大手に安値で取られており、今まで大手と中小企業で販売先が棲み分けされていたが、大手が我々のユーザーにも営業を始めてきたため、我々としても今後どのように大手との違いを出していくか、考えさせられる。
製造業	印刷	総合印刷	8月はお盆休みが入り、稼働日数も少なく、特に動きはありません。
	窯業・土石製品	コンクリート製品	（賛助会員1社の脱退（組合員17社／賛助会員2→1社））
	窯業・土石製品	陶磁器	秋の観光シーズンに向けて生産数の上昇がみられる。しかし、原材料の高騰が続き価格に転嫁できるかが課題。
	鉄鋼・金属	鉄鋼	・今月の売り上げ等は前年より1割程度増加した。設備の操業度についても、盆休み休暇があったが前年に比べると若干の伸びがあった。 ・原材料の金属及び薬品関係は高値で推移、今後も値上がり傾向である。燃料並びに石油製品についても、まだ高値の状況である。 ・業界の景況は少しよくなっているが、資金繰りについては今後の売上の推移による。 ・製品単価についても値上げ等で改善の傾向がみられるが、楽観はできない状況にある。
	一般機器	生産用機械	・対象7組合員（製造会社）の売上高の状況は、増加7社、減少0社、全体増減率は108%（前年同月比）。 ・団地全体の売上高は、主要取引先のシステム更新が一段落して、受注が増加したことから、3ヵ月連続で前年同月比で増加。 ・また、受注増加により派遣社員が増加したことから団地全体の従業員も、3ヵ月連続で前年同月比で増加した。
	電気機器	重電	最低賃金の大幅な上昇はなぜなのか。会社経営している側は苦しい状況。茨城は、県南地域は非常に良いかもしれないが、県央地域は特に景気が悪いので、経営が苦しい状況である。
		発電機	今のところ受注減少になっているが、先行きは増加が予想されている。
	知事賞	生鮮魚介	物価高騰が続き、魚が家庭で消費される機会が減っている。米の価格が安くなり、家庭での魚の消費量増加に期待したい。
		食糧集荷	令和8年産米の収穫が始まったが、全農概算金など前年度より4割以上安い価格でスタートした。

情報連絡一覧票

	集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合等及び組合員の業況等（景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点）
	小売業	燃料	・揮発油に課税している二重課税の廃止。 ・燃料油補助に対する消費者への十分な説明、補助事業の今後の見通しの事業者向けの説明。 ・物価上昇、円安への対策。 ・暫定税率分の軽油に係る地方税への適切な対応。
	サービス業	旅館・ホテル	・減価償却基準の見直し：建築費高騰により従来の取得価格基準では設備改善が困難なため、計算基準を「現在の改修・取得金額」に見合った水準へ引き上げるよう要望する。 ・消費税減税に伴う影響への対策：来年からの食品消費税率の引下げ（1％への減税）に伴い、飲食店における影響や、仕入税額控除の取り扱い変更による消費税負担の増大が強く懸念される。現状の収益悪化を防ぐための具体的な対策や支援措置の検討をお願いしたい。

月次景況調査 8月のD I（前年同月比）

項 目	全 体			製 造 業			非 製 造 業		
	8月	7月	前月比	8月	7月	前月比	8月	7月	前月比
景 況	▲ 34.8	▲ 37.0	2.2	▲ 25.0	▲ 33.3	8.3	▲ 45.5	▲ 40.9	▲ 4.6
売 上 高	▲ 10.9	▲ 6.5	▲ 4.4	▲ 4.2	4.2	▲ 8.4	▲ 18.2	▲ 18.2	0.0
収 益 状 況	▲ 41.3	▲ 37.0	▲ 4.3	▲ 25.0	▲ 29.2	4.2	▲ 59.1	▲ 45.5	▲ 13.6
販 売 価 格	32.6	21.7	10.9	29.2	16.7	12.5	36.4	27.3	9.1
取 引 条 件	▲ 19.6	▲ 26.1	6.5	▲ 8.3	20.8	▲ 29.1	▲ 31.8	▲ 31.8	0.0

中小企業月次景況調査(令和8年8月)DI値(前年同月比)

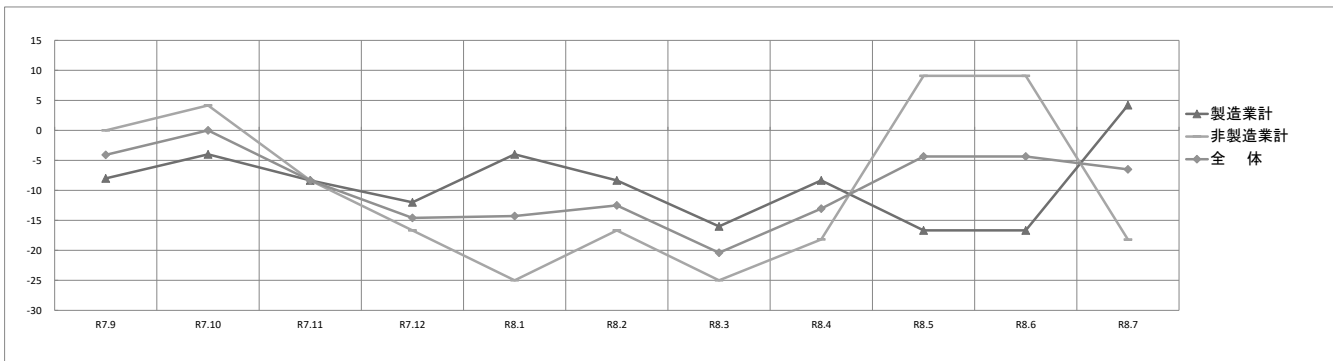
		売上高				在庫数量				販売価格				取引条件				収益状況				資金繰り				設備操業度				雇用人員				業界の景況												
		D I		(内 訳)		D I		(内 訳)		D I		(内 訳)		D I		(内 訳)		D I		(内 訳)		D I		(内 訳)		D I		(内 訳)		D I		(内 訳)		D I		(内 訳)										
				増加	不変			減少	業界数			増加	不変			減少	業界数			上昇	不変			悪化	業界数			好転	不変			悪化	業界数			好転	不変	悪化	業界数	好転	不変	悪化	業界数	増加	不変	減少
製造業	食料品	0.0	1	5	1	7	△ 14.3	0	6	1	7	85.7	6	1	0	7	△ 14.3	1	4	2	7	△ 57.1	0	3	4	7	△ 28.6	0	5	2	7	△ 28.6	0	5	2	7	△ 42.9	0	4	3	7	△ 42.9	0	4	3	7
	繊維工業	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2
	木材・木製品	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2
	紙・紙加工品	△ 100.0	0	0	1	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1
	印刷	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1
	窯業・土石製品	△ 25.0	0	3	1	4	25.0	1	3	0	4	0.0	0	4	0	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 25.0	0	3	1	4	△ 50.0	0	2	2	4
	鉄鋼・金属	100.0	1	0	0	1	0.0	0	1	0	1	100.0	1	0	0	1	0.0	0	1	0	1	100.0	1	0	0	1	0.0	0	1	0	1	100.0	1	0	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1
	一般機器	100.0	1	0	0	1	100.0	1	0	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	100.0	1	0	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	100.0	1	0	0	1	0.0	0	1	0	1
	電気機器	0.0	1	0	1	2	0.0	1	0	1	2	0.0	1	0	1	2	50.0	1	1	0	2	0.0	1	0	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	1	0	1	2	0.0	1	0	1	2
	輸送機器	33.3	2	0	1	3	0.0	0	3	0	3	33.3	1	2	0	3	0.0	0	3	0	3	△ 66.7	0	1	2	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	33.3	1	2	0	3	0.0	0	3	0	3
	製造業計	△ 4.2	6	11	7	24	0.0	3	18	3	24	29.2	9	13	2	24	△ 8.3	2	18	4	24	△ 25.0	3	12	9	24	△ 20.8	0	19	5	24	△ 16.7	1	18	5	24	△ 12.5	3	15	6	24	△ 25.0	1	16	7	24
非製造業	卸 売 業	△ 66.7	0	1	2	3	33.3	1	2	0	3	0.0	1	1	1	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 66.7	0	1	2	3	△ 66.7	0	1	2	3					0.0	0	3	0	3	△ 66.7	0	1	2	3	
	小 売 業 (商店街含む)	△ 30.0	2	3	5	10	△ 10.0	0	9	1	10	40.0	5	4	1	10	△ 40.0	0	6	4	10	△ 70.0	0	3	7	10	△ 20.0	0	8	2	10					0.0	0	10	0	10	△ 50.0	0	5	5	10	
	サービス業	33.3	1	2	0	3					100.0	3	0	0	3	△ 66.7	0	1	2	3	△ 66.7	0	1	2	3	△ 33.3	0	2	1	3	△ 100.0					0	0	3	3	△ 66.7	0	1	2	3		
	建 設 業	△ 25.0	0	3	1	4					0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4	△ 25.0	0	3	1	4	0.0	0	4	0	4	△ 25.0					0	3	1	4	0.0	0	4	0	4		
	運 輸 業	50.0	1	1	0	2					50.0	1	1	0	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	0.0					0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2		
	非製造業計	△ 18.2	4	10	8	22					0.0	1	11	1	13	36.4	10	10	2	22	△ 31.8	0	15	7	22	△ 59.1	0	9	13	22	△ 22.7					0	17	5	22	△ 18.2	0	18	4	22	△ 45.5	0
全 体		△ 10.9	10	21	15	46	0.0	4	29	4	37	32.6	19	23	4	46	△ 19.6	2	33	11	46	△ 41.3	3	21	22	46	△ 21.7	0	36	10	46	△ 16.7	1	18	5	24	△ 15.2	3	33	10	46	△ 34.8	1	28	17	46

D I 値推移表 (R7. 9月 ~ R8. 8月期)

《売上高の推移》

前年同月比	R7. 9	R7. 10	R7. 11	R7. 12	R8. 1	R8. 2	R8. 3	R8. 4	R8. 5	R8. 6	R8. 7	R8. 8
食料品製造業	▲ 12. 5	▲ 12. 5	0. 0	0. 0	0. 0	▲ 12. 5	0. 0	0. 0	28. 6	28. 6	28. 6	0. 0
製造業(食料品製造業以外)	▲ 5. 8	0. 0	▲ 12. 5	▲ 17. 6	▲ 5. 8	▲ 6. 2	▲ 23. 5	▲ 11. 8	▲ 35. 3	▲ 23. 5	▲ 5. 9	▲ 5. 9
製造業計	▲ 8. 0	▲ 4. 0	▲ 8. 3	▲ 12. 0	▲ 4. 0	▲ 8. 3	▲ 16. 0	▲ 8. 3	▲ 16. 7	▲ 16. 7	4. 2	▲ 4. 2
卸売業	33. 3	▲ 33. 3	▲ 33. 3	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7	0. 0	0. 0	0. 0	▲ 66. 7
小売業(商店街含む)	0. 0	9. 1	▲ 9. 1	▲ 9. 1	▲ 27. 3	▲ 18. 2	▲ 36. 4	▲ 20. 0	20. 0	▲ 10. 0	▲ 30. 0	▲ 30. 0
サービス業	▲ 33. 3	33. 3	0. 0	33. 3	33. 3	66. 7	0. 0	0. 0	0. 0	33. 3	0. 0	33. 3
建設業	▲ 20. 0	▲ 20. 0	▲ 20. 0	▲ 20. 0	▲ 20. 0	▲ 20. 0	▲ 20. 0	▲ 25. 0	0. 0	0. 0	0. 0	▲ 25. 0
運輸業	50. 0	50. 0	50. 0	▲ 50. 0	▲ 50. 0	▲ 50. 0	50. 0	50. 0	0. 0	50. 0	▲ 50. 0	50. 0
非製造業計	0. 0	4. 2	▲ 8. 3	▲ 16. 7	▲ 25. 0	▲ 16. 7	▲ 25. 0	▲ 18. 2	9. 1	9. 1	▲ 18. 2	▲ 18. 2
全 体	▲ 4. 1	0. 0	▲ 8. 3	▲ 14. 6	▲ 14. 3	▲ 12. 5	▲ 20. 4	▲ 13. 0	▲ 4. 3	▲ 4. 3	▲ 6. 5	▲ 10. 9

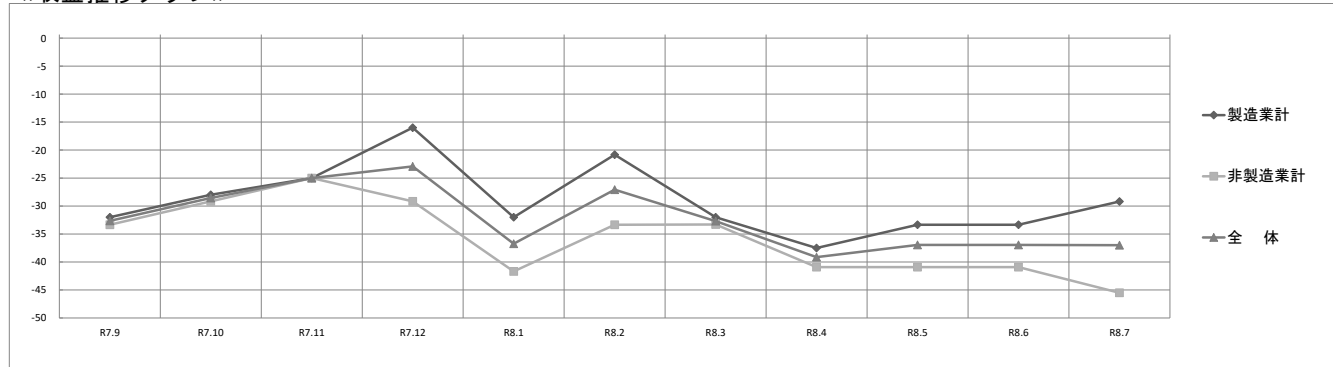
《売上高推移グラフ》



《収益の推移》

前年同月比	R7. 9	R7. 10	R7. 11	R7. 12	R8. 1	R8. 2	R8. 3	R8. 4	R8. 5	R8. 6	R8. 7	R8. 8
食料品製造業	▲ 50. 0	▲ 37. 5	▲ 14. 3	0. 0	▲ 37. 5	▲ 25. 0	▲ 25. 0	▲ 57. 1	▲ 42. 9	▲ 57. 1	▲ 57. 1	▲ 57. 1
製造業(食料品製造業以外)	▲ 23. 5	▲ 23. 5	▲ 25. 0	▲ 23. 5	▲ 29. 4	▲ 18. 7	▲ 35. 3	▲ 29. 4	▲ 29. 4	▲ 29. 4	▲ 17. 6	▲ 11. 8
製造業計	▲ 32. 0	▲ 28. 0	▲ 25. 0	▲ 16. 0	▲ 32. 0	▲ 20. 8	▲ 32. 0	▲ 37. 5	▲ 33. 3	▲ 33. 3	▲ 29. 2	▲ 25. 0
卸売業	▲ 66. 7	▲ 100. 0	▲ 33. 3	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7
小売業(商店街含む)	▲ 27. 3	▲ 18. 2	▲ 36. 4	▲ 27. 3	▲ 54. 5	▲ 36. 4	▲ 45. 5	▲ 50. 0	▲ 40. 0	▲ 40. 0	▲ 50. 0	▲ 70. 0
サービス業	▲ 66. 7	▲ 33. 3	▲ 33. 3	▲ 33. 3	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 33. 3	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7	▲ 66. 7
建設業	▲ 20. 0	▲ 20. 0	0. 0	▲ 20. 0	0. 0	0. 0	▲ 20. 0	25. 0	0. 0	0. 0	0. 0	▲ 25. 0
運輸業	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	50. 0	▲ 50. 0	▲ 50. 0	▲ 50. 0	▲ 50. 0	▲ 50. 0
非製造業計	▲ 33. 3	▲ 29. 2	▲ 25. 0	▲ 29. 2	▲ 41. 7	▲ 33. 3	▲ 33. 3	▲ 40. 9	▲ 40. 9	▲ 40. 9	▲ 45. 5	▲ 59. 1
全 体	▲ 32. 7	▲ 28. 6	▲ 25. 0	▲ 22. 9	▲ 36. 7	▲ 27. 1	▲ 32. 7	▲ 39. 1	▲ 37. 0	▲ 37. 0	▲ 37. 0	▲ 41. 3

《収益推移グラフ》

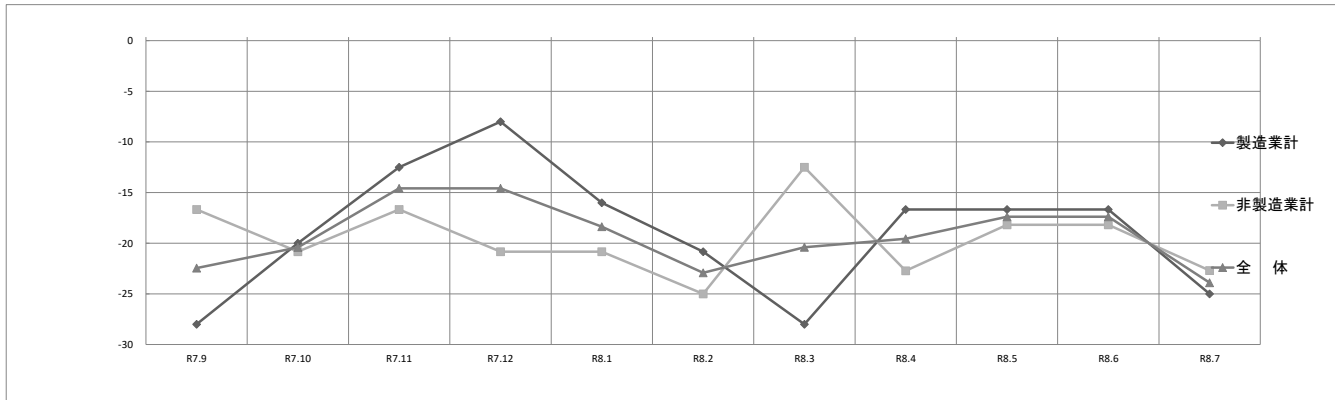


D I 値推移表 (R7. 9月 ~ R8. 8月期)

《資金繰りの推移》

前年同月比	R7. 9	R7. 10	R7. 11	R7. 12	R8. 1	R8. 2	R8. 3	R8. 4	R8. 5	R8. 6	R8. 7	R8. 8
食料品製造業	▲ 37.5	▲ 25.0	▲ 14.3	0.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 37.5	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 28.6
製造業(食料品製造業以外)	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 12.5	▲ 11.7	▲ 11.7	▲ 6.2	▲ 23.5	▲ 11.8	▲ 11.8	▲ 23.5	▲ 23.5	▲ 17.6
製造業計	▲ 28.0	▲ 20.0	▲ 12.5	▲ 8.0	▲ 16.0	▲ 20.8	▲ 28.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 20.8
卸売業	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 33.3	▲ 66.7	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 66.7
小売業(商店街含む)	▲ 9.1	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 20.0
サービス業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 33.3	33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3
建設業	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
運輸業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非製造業計	▲ 16.7	▲ 20.8	▲ 16.7	▲ 20.8	▲ 20.8	▲ 25.0	▲ 12.5	▲ 22.7	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 22.7	▲ 22.7
全 体	▲ 22.4	▲ 20.4	▲ 14.6	▲ 14.6	▲ 18.4	▲ 22.9	▲ 20.4	▲ 19.6	▲ 17.4	▲ 17.4	▲ 23.9	▲ 21.7

《資金繰り推移グラフ》



《景況の推移》

前年同月比	R7. 9	R7. 10	R7. 11	R7. 12	R8. 1	R8. 2	R8. 3	R8. 4	R8. 5	R8. 6	R8. 7	R8. 8
食料品製造業	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 14.3	▲ 12.5	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 37.5	▲ 42.9	▲ 42.9	▲ 42.9	▲ 42.9	▲ 42.9
製造業(食料品製造業以外)	▲ 29.4	▲ 23.5	▲ 18.7	▲ 23.5	▲ 23.5	▲ 18.7	▲ 35.3	▲ 35.3	▲ 17.6	▲ 17.6	▲ 29.4	▲ 17.6
製造業計	▲ 32.0	▲ 28.0	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 28.0	▲ 25.0	▲ 36.0	▲ 37.5	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 25.0
卸売業	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7
小売業(商店街含む)	▲ 36.4	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 27.3	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 45.5	▲ 60.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 50.0
サービス業	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	0.0	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 66.7
建設業	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 33.3	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	0.0
運輸業	0.0	0.0	▲ 20.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0
非製造業計	▲ 29.2	▲ 29.2	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 33.3	▲ 54.5	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 40.9	▲ 45.5
全 体	▲ 30.6	▲ 28.6	▲ 8.2	▲ 10.4	▲ 14.3	▲ 12.5	▲ 34.7	▲ 45.7	▲ 37.0	▲ 37.0	▲ 37.0	▲ 34.8

《景況推移グラフ》

